

アカシア探険隊

～M1・2009(夏)
テレビ朝日本社ビル潜入の巻～



79回 大下 容子氏
～テレビ朝日 アナウンサー～

=== 六本木ヒルズにて ===
谷口：先輩、ちょっとクイズに挑戦してみましようか？

中本：おうエエで。「雑学王のナカちゃん」とはワシのことよ。

谷：では最初の問題。次はいずれも「な」で始まりますが、何と読むでしょう？ 1) 不成者 2) 等閑 3) 就中

中：な、な、な、…。

谷：ちょっと難しいか。では次。生産量や数が日本一の都道府県はどこでしょう？ 1) 大学数(人口比) 2) 共働き率 3) 理容・美容室(人口比)

中：こりゃ出来るで。 1) 広島県！ 2) 広島県!! 3) 広島県!!!

谷：まだ難しいか。じゃ最後は英語の問題にします。海外留学経験があるらしいし。次の英(単)語を訳しなさい。いずれも「か」ではじまります。 1) hippopotamus 2) Neptune 3) Might is right

中：か、か、か、…。

谷：やっぱりだめか。

中：「も」、「と」で始まるやつならできるんじゃが。

谷：……。

中：ところで正解を教えてください。

谷：そのためにここに来たんでしょうが。

中：お！と言うことは、「Qさま!!」出演中のさまあ～ずの三村、大竹、そして憧れの優香さまに会えるんか!!!

谷：(だめじゃ、このおっさん) …。

ということで、今回は79回卒テレビ朝日アナウンサーの大下容子さんの登場です。現在、大下さんはテレビ朝日系列で放送中の「ワイド! スクランブル」、「SmaSTATION!!」、「賢コッ!」にて司会者として、「クイズプレゼンバラエティーQさま!!」に回答者として



特別ゲストスペースでのインタビュー風景

出演されるなど、大変タイトなスケジュールをこなされています。またサッカーW杯取材などでも活躍されています。

今回は六本木ヒルズにあるテレビ朝日本社ビル最上階の特別ゲストスペースにて、独占・密着・スペシャル・インタビューを敢行し、大下容子さんの素顔に迫りました。

なおこの模様はテレビ朝日の看板番組の一つ「報道ステーション」にて8月に全国放送されることが検討されておられますので楽しみに。

◆ ◆ ◆ ◆ ◆
谷：本日は大変にお忙しいところ、お時間を割いていただきありがとうございます。

大下：遠いところをよくお越しくださいました。

谷：先日はアカシアの先輩でアナウンサーの先輩でもあった頼近美津子さんが、…。

大：びっくりしました。大変に残念なことです。アナウンサーになった後に、何度かお食事をご一緒させて頂いたり、お電話でお話させて頂いたりして。100周年記念式典の司会をさせて頂いたのも、頼近さんからご推薦を頂いたからなんです。色々とおアドバイス頂いた事が大変ありがたく、心強かったのですが。才色兼備とはあのような方を指すのだと思っていました。

谷：このインタビュー記事にも登場させて頂いたことがあって、私としても大変悲しく感じています。

ところで、早速なのですが附属時代の思い出をお話願えますか？

大：私は小学校から附属にお世話になっていたのですが、今思うと小、中、高と12年間附属で大変楽しく、きらきらした日々を送らせていただいたと思います。部活はバレエ班に所属していましたが、その他に中学の頃から同級生で女子バンドを組んでそちらにも熱中していました。文化祭



P r o f i l e

昭和45年5月16日広島市南区生まれ、平成元年3月広島大学附属高等学校卒業、5年3月慶應義塾大学法学部卒業、同年4月テレビ朝日入社、テレビアナウンサー、司会者として活躍中、担当歴は以下の通り

担当期間 番組名・担当内容

平成6年1月～3月気分はON・司会、6年4月～7年3月金曜日のバラ・司会、6年4月～9月ステーションEYE・リポーター、6年4月～8年9月J-LEAGUE A GO! GO・司会リポーター、6年10月～7年9月やじうま6・司会、7年4月～8年9月峰竜太の元気一番!・司会、7年10月～8年3月スーパーモーニング・リポーター、8年4月～9月ステーションEYE・コーナー司会、8年10月～9年3月ステーションEYE・キャスター、9年4月～10年9月やじうまワイド・司会、9年10月～10年3月 Sports-Spotter's・司会、10年4月～9月 Get Sports・司会

現在放送中の番組です。是非ご覧下さい。

10年10月～ 月～金 11:25～13:05	ワイド! スクランブル	司会
14年1月～ 土 23:00～24:00	SmaSTATION!!	司会
20年5月～ 土 16:30～17:00	賢コッ!	司会

は勿論、ヤマハの大会なんかにも参加していました。

谷：当時のメンバーとの交流は今でも？

大：いや～、私の仕事の都合でなかなか会えなくて残念です。でも何年かに一度は会っていますし、年賀状やメールのやり取りなんかはしています。

谷：どんなバンドだったんですか？

大：プリンセス・プリンセスや渡辺美里さんなんかの曲をやっていました。私がキーボードを担当して、ボーカルが植原千晶さん、ギターが寺西未来子さん、ドラムが二井理恵さん(リーダー)、ベースが尾崎園子さんというメンバーで、バンド活動以外にもいつも一緒でしたね。

谷：その他の思い出は？

大：それは何といっても体育祭ですね。私はマスゲーム(赤)を担当していましたが、夏休みの練習で真っ黒になっていました。本当に「青春」だったなあと、今でも思い出しますよ。

谷：大学は慶應に進学なさったわけですが、初めからアナウンサー志望だったんですか？

大：特にそういうことではなかったですね。普通に就活していました。ただマスコミ系、特にアナウンサーは早く始まるので練習のつもりで、そしてテレビ局見物をしたいという軽い気持ちで受けたのがきっかけです。ですから金融系など他の業界の面接も受けていました。そんな中で、面接を重ねるうちにテレビ局で働きたいという思いがだんだんと強くなって来た、というのが本当のところですよ。

谷：アナウンサーとして採用されて、当初はどんな感じでしたか？

大：しゃべるのが仕事なんですが大変に苦労しました、広島弁で。4年間東京で暮らして、標準語をマスターしたというか、広島弁は抜けていると思い込んでいただけに、研修で「お前は商品にならない！」と言われた時はとてもショックでしたね。単語や言い回しはほぼ大丈夫だったんですが、アクセントが全くダメでした。ですので常にアクセント辞典を持ち歩いてチェックしていましたし、アナウンサー生活17年目の今でもそうです。

谷：当初はスポーツ系のレポーターが多かったように思いますが。

大：そうなんです。入社面接の時からスポーツキャスターをやりたいと言っていましたから。ちょうど入社した時にJリーグがスタートしまして、本当にラッキーでした。それから昨年は最後の広島市民球場の試合をレポートして感激しました。勿論カープファンですから。社内で誰が取材に行くかという時には「絶対私が行きます！」って(笑)。今度は新広島市民球場(マツダZoomZoomスタジアム)の取材に行きたいですね。

谷：入社17年目ということですが、先ほどのアクセント以外に何か苦労したことは？

大：いやあ、そういうことは特に無いですね。仕事がとても楽しく、仕事仲間にも本当に恵まれている。ただ新人時代は早朝の番組が多くて睡眠時間が短いかなあ〜、と。でも「ああ良く寝たと声に出せ」って先輩に言われて「ああそうか、脳にそう言い聞かせればいいんだ」って。(笑)

谷：大変に忙しいスケジュールをこなされているようですが、体調面は大丈夫ですか？

大：そうですね、さすがに最近では寄



る年波には勝てず(笑)、疲れが取れにくくなってきました。それで4年ほど前から毎朝30分間走っているんですが、それが大変いいみたいです。中高はバレー、大学ではテニスとずっとスポーツをやってきたので、体を動かすことによって汗をたくさん流して逆に疲れをやっつけていますね(笑)。風邪もひかなくなりました。

中：それでお肌のツヤもよろしいんですね？

谷：(出たな、おっさん)

大：……。

谷：今後取り組んでみたい仕事はどんなものですか？

大：ん〜、あんまり深く考えたことは無いんですが、とりあえずは来年のW杯の取材に南アフリカへ行きたいですね。それからこれまでやっていない分野にも挑戦してみたいです。頼近先輩ではないですが、音楽番組など文化的なテーマに取り組めたらいいなあ。でも今の仕事で本当に楽しいので日々それに取り組んで行くことが第一ですね。

谷：アカシアのメンバーに対してのメッセージをお願いできますか？

大：すばらしい先輩方ばかりで、そのメンバーの一人でいられることがとても幸せです。100周年記念式典の司会を任された時にも感じたのですが、暖かくて優しくて気さくな雰囲気、家に帰ったような気持ちにさせてくれる会だと思います。「アカシアのメンバーです」と言うだけで初対面の方でも一瞬にして垣根が取り払われるこの会の為に、できることがあれば何でもしたいと思っています。

谷：現役生徒諸君にもメッセージをお願いできますか？

大：附属って、とりあえずなんでもや

らせてくれる学校ですよ。今でも多分そうだと思うんですが、そんな学校って今ではとても貴重な学校だと思えます。そんな学校に在籍している幸せを感じて欲しいですね。自主・自律の精神の意味を考えながら、何でもいので友達と一緒に熱くなれる何かに打ち込み、そして勇気を持って挑戦して下さい。今しかない青春を思い残すことなく過ごして欲しいんです。それが一生の財産になりますから。

谷：本日はお忙しいところ、有難うございました。



谷：先輩、今日はあまり質問をされなかったですが、どうかしたんですか？

中：いや、ちょっと疑問に思うとったことがずっと頭から離れんので。

谷：なんですか、その疑問は？

中：大下さんが現在レギュラーで司会をとする番組が「ワイド!スクランブル」、「SmaSTATION!!」、「賢コッ!」と3つあって、「Qさま!!」にも出演しとるじゃろう？

谷：おっ! 珍しくちゃんと調べとるじゃないですか。それがどうしたんですか？

中：なんで全部の番組名に「!」がついとるんか不思議に思うとったんよ。

谷：ほ〜、面白いところに気がつきましたね。聞きゃあえかったじゃないですか？

中：それがの、「SmaSTATION!!」と「Qさま!!」には「!」が二つあるじゃろう。この二つの番組は芸能人がよく出る番組じゃ。つまり芸能界の秘密が隠されとるかもしれんじゃないか。ワシもデビューするかもしれん世界に迷惑はかけとないわい。

谷：誰かいつペン診ちゃってくれ〜。

中本 泰弘(65回)

谷口 公啓(73回)



左から谷口公啓(73回)、大下容子氏(79回)、中本泰弘(65回)、後ろは東京タワー